

旭川工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	合宿研修	
科目基礎情報							
科目番号		0005		科目区分	/		
授業形態				単位の種別と単位数	: 0		
開設学科		システム制御情報工学科		対象学年	1		
開設期				週時間数	0		
教科書/教材							
担当教員		鈴木 智己,松浦 裕志,谷口 牧子,長岡 耕一,寺木 悠人,沢谷 佑輔					
到達目標							
① 各種行事やクラブ活動，寮生活など，高専生活の概要を理解できる。 ② 学生相互の理解および友情を深めることができるとともに，学生と教員との信頼関係を築くことができる。 ③ 学生として，市民として必要なマナーを理解でき，他人への思いやりの心を育むことができる。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		
評価項目1		各種行事やクラブ活動，寮生活など，高専生活の概要を理解し，どのような行動が求められるか考えることができる。			各種行事やクラブ活動，寮生活など，高専生活の概要を理解できる。		
評価項目2		学生相互の理解および友情を深めることができるとともに，学生と教員との信頼関係を築くことができる。			学生相互の理解の必要性や信頼関係構築の必要性が理解できる。		
評価項目3		学生として，市民として必要なマナーを理解でき，他人への思いやりの心を育むことができる。			学生として，市民として必要なマナーを理解でき，他人へ思いやりの必要性が理解できる。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要		新入生に対して、外部の活動支援施設にて、高専生活の内容を理解や学生同士および学生と教員との信頼関係構築、これからの高専生活を送っていく上で身に付けるべきマナーなどを研修・活動を通して学ぶ。					
授業の進め方・方法		具体的には以下のような研修・活動を行う。 ① 卒業生講話、学校生活オリエンテーション ② スポーツ活動 ③ 創作活動、学科別活動					
注意点		合宿研修のしおりを参照。					
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
分野横断的能力	態度・志向性(人間力)	態度・志向性	態度・志向性	社会の一員として、自らの行動、発言、役割を認識して行動できる。		3	前1
				法令やルールを遵守した行動をとれる。		3	前1
				他者のおかれている状況に配慮した行動がとれる。		3	前1
評価割合							
	振り返り（作文・アンケート）						合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	100	0	0	0	0	0	100